

伊藤病院だより  
AUTUMN

# Voice

2016年9月1日発行 第55号 東京都渋谷区神宮前4-3-6 伊藤病院広報誌委員会



キラ一通り

## 当院は被災地支援に積極的に参加しております

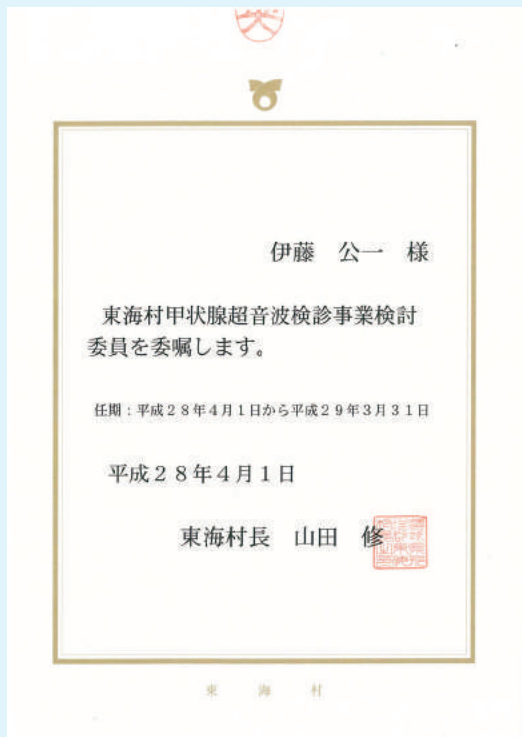
### ◆伊藤院長が甲状腺超音波検診事業検討委員会委員を拝命しました

茨城県東海村では、2011年3月に発生した福島第一原発事故による子どもの健康不安を受けて、2012年から子どもの甲状腺超音波検診事業を行っています。

この度、伊藤公一院長はこの検診事業の実施と検診データの取り扱いや精密検査者への対応、結果の解析、複数の検診機関で実施される検査精度の確保など、円滑な運営を協議する「甲状腺超音波検診事業検討委員会」の委員を拝命いたしました。

また、この検診では一次判定で経過観察や精密検査が必要とされた方について、専門医が二次判定を行うことになっており、当院の國井葉医師、鈴木章史医師も専門医として協力しております。

東日本大震災とこれに伴う福島第一原発事故から5年が経過しました。社会的にも非常に大きく、広い範囲に影響をもたらしましたが、当院が専門とする甲状腺の分野において、引き続き尽力してまいります。



今後も甲状腺疾患専門病院として引き続き支援活動を行ってまいります。

## 医療の国際化に向けて

今回は、株式会社ヘルシーアイエム 代表取締役のマイケル・ポプロブ氏に日本の医療観光事情について寄稿いただきました。

ポプロブ氏は、アジア地域で医療機器や製薬企業幹部を歴任され、長らく日本にお住まいになっており、海外・日本在留の外国の方々に日本の医療・健康情報を幅広く発信するポータルサイトを運営されています。



2015年、日本は訪日外国人観光客数の当初の目標人数であった年間2千万人を、約5年も予想より早く達成しました。昨年の訪日外国人観光客数は前年比で47.5%増加しました。政府は目標を倍増させ、東京オリンピックの年である2020年までに年間4千万人の達成を目指しています。

年間4千万人が実現すれば、日本は外国人観光客数で上位10カ国に入ることになります。2015年1月のテレグラフ紙の記事によれば、上位10カ国(推定)は以下のようになっています。

1	フランス	- 8630万人
2	米国	- 7790万人
3	スペイン	- 6810万人
4	中国	- 5690万人
5	イタリア	- 5080万人
6	トルコ	- 3930万人
7	ドイツ	- 3500万人
8	英国	- 3390万人
9	メキシコ	- 3210万人
10	ロシア	- 3160万人

日本にはたくさんの方の魅力がありますが、観光客数が増加するにつれて、その責務は大きくなっていきます。すべての訪問者に楽しく満足のいく経験を提供するためには、ソフト・ハード両面においてインフラの拡充が必要となります。メディアは外国人観光客が滞在できる国内の宿泊先の不足や、多言語対応が可能なスタッフの増員の必要性を訴えるニュースで湧いています。多くのレストランや劇場、ジム、温泉等の娯楽施設や行楽地は、事業を拡大し顧客を満足させるために国際化に努めています。

訪日外国人数が増えるにつれて、国内の在留外国人数もまた増加の傾向が見られます。訪問者の中には、ここに住んで勉強や仕事があったという気持ちに駆られる人もいます。そして外国人観光客や在留外国人が増えると同時に、外国人労働者への支援の必要性も高まります。そのために、私たちは外国人の訪問や居住、労働を推進し、支援する

## 医療の国際化に向けて

ためのエコ・システムを採用しています。

これはまた、国内の医療機関に対しても新たな課題を提起しています。もともといくつかの病院やクリニックは治療のために訪日した後帰国する医療観光者のために設置されました。医療観光は日本で増加傾向にあります。タイやマレーシア、シンガポール、韓国等に比べるとその数はまだ多くありません。医療観光者は、やって来ては現金で支払い、帰国します。

しかし在留外国人は、日本の国民と同様に、国民健康保険制度に加入しています。日本人と同様に、税金を納め、国内のすべての医療機関を利用することができます。多くの在留外国人はある程度の日本語を話しますが、医療用語となると途方に暮れることもあります。

さらに、日本の医療は多くの分野で一流ですが、在留外国人、特に北アメリカやオーストラリア、ヨーロッパ出身の患者は、医師や医療スタッフに多くの質問をし、かなりの時間をかけることが習慣となっています。日本は患者が医師の決断を受け入れ、異議を申立てることが少ない傾向にあるので、この習慣に不満を覚えることが時折あります。

良いニュースは、病院が外国人観光客や在留外国人を受け入れるため、変化の必要性を認識し始めているということです。伊藤病院は、海外からの患者が快適に診断や治療を受けられるように尽力した病院として、手本となる素晴らしい例です。文書や説明を様々な言語で提供することに加え、国際医療室のスタッフとして在留外国人を採用しています。

在留外国人は、医療サービスを受けることだけを求めているわけではありません。より健康的な食事を摂り、より多く運動し、体にいい環境の中でリラックスすることに関心を寄せる日本人や外国人にとって、ウェルネスは世界的なトレンドです。

弊社には、外国人観光客や在留外国人から、以下のような質問が多く寄せられます。

「東京でオーガニックランチやベジタリアンディナー、コールドプレスジュースのお店でデトックスに効果のあるところはどこですか？」

「会社に健康診断を受けるよう言われています。どんな種類の健診があるか、またそれらを英語で受けられる医療機関はどこですか？」

「ジムに入会して、空手やキックボクシングを体験するにはどうしたらいいですか？」

「日本で入手できるアレルギー薬にはどのようなものがありますか？」

「私の職場の近くで、民間保険が使える、英語対応可能な歯医者がありますか？」

このトレンドと、このような疑問を抱える方たちを支援するニーズに応えるため、私たちが立ち上げたのが HealthyTokyo.com というウェブサイトです。

ここでは、英語を話す日本人は当然のことながら、外国人旅行者や在留外国人が日本で健康的に過ごすために、4000ページ以上もの情報にアクセスすることができ、高い技能を持つ医師や歯科医、健康的な食事や運動、リラックスを提供する場所の情報を得ることができます。最近ではさらにオンラインショップを開設し、健康維持をサポートするプロテインやビタミン、スポーツサプリメント、オーガニック食品、ナチュラル素材の服、ビオ・ワイン等の多くの製品を販売しています。

どうぞご覧になって、お友達にもお伝えください。弊社の多くの日本人顧客のうちの一人名である佐々木さんは、こんな言葉を寄せてくださっています。「HealthyTokyo.com は、健康に関連する国内のあらゆるスポットについて、新鮮な目線を提供してくれます。健康関連の記事や最新のレストラン情報、オンラインショップがとても気に入っています。外国人の友人や同僚から、医療や健康に関する質問を受けることがよくありますが、今では、どこを紹介したら良いか心得ています。本当に感謝しています！」

### ◆第7回全国甲状腺腫瘍学術大会に参加しました。

伊藤病院 国際医療室 ティ

中国貴州省で開催された第7回全国甲状腺腫瘍学術大会に参加してまいりました。当学会は2年に一回開催されており、今年は中国抗癌協会甲状腺癌専門委員会の主催により幕を開けました。

今年も中国、アメリカ、日本、韓国を含めた甲状腺分野に携わっている1000人以上の医師や研究者などが大挙して集まり、それぞれの国における甲状腺治療の現状及び成果、今後の展望などの発表を交えて紹介しました。

当院からは伊藤公一院長が特別講演として「日本の甲状腺癌の診療システム及び現状について」をテーマに講演を行いました。約80年にわたって累積的に構築されてきた当院ならではの治療、方針、今後の取り組みなどを紹介したところ、中国は勿論、アメリカ、韓国などの医師から大いに評価され、会場より多くの質疑をいただきました。

今後も当院の治療成果や方針などを日本のみならず世界の甲状腺を病む方々のために知らしめて行くよう邁進していく所存です。





## 医療の国際化に向けて

### ◆第28回APEC開催のお知らせ

～インドネシア・バリ島のSanglah病院を訪問しました～

伊藤病院 診療技術部部长 北川 亘

APEC (Annual Meeting of the Asia-Pacific Endocrine Conference : アジア太平洋内分泌会議)は、内分泌疾患の研究や診療に関わるアジア・環太平洋地域の医師や研究者が、1年に一度この地域の国に集まり、その研究成果を発表し交流を図る会議です。1988年にシンガポールで第1回会議が開催されて以来、韓国、台湾、中国、タイ、マレーシア、カンボジア、ベトナムなどさまざまな地域で行われ、現地の医師と日本の医師との親睦を深めています。今年はハワイにて開催され、多数の発表や特別講演が行われました。

2017年の第28回APECは私が会長を務めることになりました。今回は初めての開催地となるインドネシア、バリで行う予定にしております。

4月に次回の会議を共同開催するUdayana大学関連のSanglah病院を伊藤公一院長とシステム管理室 齋藤功主任、診療情報管理室 佐々木紀子とともに訪れました。Sanglah病院は、バリ島のデンパサールで医療の中心的な役割を担っている、約700床の急性期の総合病院です。病院の視察後、現地の先生方とカンファレンスを開き、会議の準備をしてみました。活発で実りのある会議を開催できるよう、努力していきたいと思っております。

APECの詳細は事務局のある伊藤病院ホームページよりアクセスして御覧いただけます。



北川部長とともにAPECのco-chairmanを務めるNyoman Putu Riasa先生に病院をご案内いただきました。(集合写真左から2番目)

### ◆「蒋豊が見る日本 日本当代名医インタビュー録」が出版されました。

伊藤病院 国際医療室 李

中国東方出版社より出版された「蒋豊が見る日本 日本当代名医インタビュー録」は、中国国内で名だたる「人民日報海外版日本月刊」編集長であり、「環球時報」駐日特約記者でもある蒋豊氏が、日本を代表する24院の医療施設を訪れ、取材した内容をまとめた中国版書籍です。

近年、インバウンドの追い風を受け、来日観光客と共に受診を目的に日本にくる中国の患者様も増加してきています。しかし、各疾患に対する正確な医療情報などを入手できず、ネットに掲載された錯綜した内容だけに頼るなどの現状が足かせになり、最後まで正確な治療を望めない場合も多々あるそうです。

「蒋豊が見る日本 日本当代名医インタビュー録」はこのような誤った情報を防いで、患者様を適切な治療の道にご案内できる有力な書籍でもあります。

今回は数多くの医療施設の中で、光栄ながら当院もその一施設に選ばれ70数年以上にわたる甲状腺疾患専門治療を紹介できたことに喜びと共に感謝をしております。

今回の書籍刊行を介して、今後もより多くの日本の医療施設を中国津々浦々に紹介できるよう期待しています。



当書籍は下記のサイトでご購入できます。

東方出版社：

<http://dfyxcbs.tmall.com>

人民东方图书音像专营店：

<http://rmdftsyx.tmall.com>

## 学会活動

### ピックアップ 日本内分泌外科学会総会

2016年5月26日、27日に横浜で第28回日本内分泌外科学会総会が開催されました。本学会は甲状腺や副甲状腺に限らず、下垂体、副腎、膵臓、乳腺といった様々な内分泌疾患に関する研究発表と情報交換を行い、日常診療のレベル向上を図ることを目的としています。

例年当院からも複数の発表を行っておりますが、本年も下記の通り特別講演を含めて、計10題の発表を行い、この中で宇留野隆外科医長は優秀演題に与えられるポスター賞を受賞しました。

#### 特別講演

杉野公則	放射性ヨウ素内用療法抵抗性、進行・再発甲状腺分化癌に対する分子標的薬治療の取り組み 甲状腺外科的疾患の周術期管理と外来フォローアップ
------	---

#### ランチョンセミナー

宇留野隆	甲状腺癌とバセドウ病に対する手術戦略UP-TO-DATE
------	------------------------------

#### 発表演題

北川 亘	当院細胞診の甲状腺癌取り扱い規約第7版による再評価～第6版との比較検討～
宇留野隆	甲状腺未分化癌治療成績Update ～治癒症例の検討
大宜見由奈	甲状腺形質細胞腫の5例の臨床的検討
鈴木章史	バセドウ病手術におけるLigasure™ small jaw使用の有用性の検証
友田智哲	甲状腺乳頭癌再発リンパ節の増大スピードについて
ヘームス 規予美	22q11.2染色体欠失症候群患者の甲状腺乳頭癌手術—大動脈奇形に伴う左非回下喉頭神経の一症例—
前田哲代	若年者原発性副甲状腺機能亢進症症例の検討

#### 座長

伊藤公一	[ランチョンセミナー] 甲状腺癌とバセドウ病に対する手術戦略UP-TO-DATE
長濱充二	「甲状腺 薬物①」
北川 亘	「甲状腺 その他②」
宇留野隆	「甲状腺 がん①」



宇留野隆医師

「甲状腺未分化癌は、頻度が高い疾患ではありませんが、予後は厳しく、治療成績の向上は重要な課題です。当院では、術前化学療法、拡大根治術、術後化学放射線療法の集学的治療を積極的に行い、長期生存例も集積してきました。新規薬剤である分子標的薬の治療成績とともに、今後も積極的に情報発信をして参ります。(宇留野)



杉野公則副院長



北川亘診療技術部部长



大宜見由奈医師



鈴木章史医師



友田智哲医師



ヘームス規予美医師



前田哲代医師

## 学会活動

- 第11回 大江戸内分泌手術手技懇話会(東京・5/14)  
尾作忠知 甲状腺手術の術後出血の検討  
鈴木章史 座長「レンパチニブ導入後の甲状腺未分化癌の治療戦略」
- 第117回 日本耳鼻咽喉科学会(名古屋・5/18～21)  
友田智哲 「甲状腺乳頭癌再発リンパ節の増大スピードについて」
- 第36回 日本乳腺甲状腺超音波医学会学術集会(京都・5/28～29)  
天野高志 「術前濾胞性腫瘍の評価～超音波画像診断を含めて～」  
國井 葉 特別講演「充実型乳頭癌の臨床像と超音波像」
- 第20回 オンコロジーセミナー(東京・5/21)  
鈴木章史 特別講演「マルチキナーゼ阻害薬のマネジメント～主にレンパチニブについて～」
- 日本超音波医学会第89回学術集会(京都・5/27～29)  
北川 亘 特別講演「甲状腺専門病院におけるエコーガイド下穿刺吸引細胞診の現況」  
國井 葉 特別講演「諸外国の甲状腺結節ガイドライン」  
國井 葉 特別講演「小児甲状腺超音波所見に特徴はあるか？」
- 第6回 DMK耳鼻咽喉科懇話会(第一報)(宇都宮・6/11)  
杉野公則 特別講演「伊藤病院における進行性再発甲状腺癌に対するレンビマ治療の取り組み」
- 第41回 日本外科系連合学術集会(大阪・6/15～17)  
北川 亘 特別講演「甲状腺専門病院でのエネルギーデバイス使用の現状」
- 第47回 日本看護学会-急性期看護-学術集会(沖縄・7/15)  
西塚永美乃 「甲状腺手術後臥床安静による苦痛緩和への取り組み～術後安静時の枕の検討～」
- 第14回 日本臨床腫瘍学会学術集会(神戸・7/28～30)  
杉野公則 特別講演「甲状腺癌治療の現状」

## 講演活動

- 常陸大宮市市民公開講座(常陸大宮・6/11)  
鈴木章史 「甲状腺のお話～ちょっと首に注目してみませんか?～」
- 内分泌代謝カンファレンス(東京・6/21)  
國井 葉 「Lecture I 甲状腺疾患について」
- 葛飾医師会超音波研究会(東京・7/21)  
國井 葉 「甲状腺超音波検査と病理の対比」
- 横須賀市医師会学術講演会(8/5)  
向笠浩司 「検診における代謝疾患(糖尿病、肥満)と甲状腺疾患」

## ピックアップ 伊藤院長が国際治療談話会 例会の司会を務めました

7月21日に開催された、第425回国際治療談話会 例会の司会を当学会常任理事である伊藤公一院長が務めました。

この会を主催する日本国際医学協会は、医師の卒後教育推進を目的に、大正14年に発足した医学談話会が起源となっている、大変歴史のある会です。昭和30年代に現在の国際治療談話会に改称され、現在も継続して医師の生涯教育と国際医学交流の促進に取り組まれております。

今回は伊藤院長が司会を務める中、京都医療センター 臨床研究センター長の成瀬光栄先生、東京医科歯科大学教授の中川健先生が副腎疾患について、ドイツとの交流事情について情報通信医学研究所 主幹研究員の穴山朝子先生が講演されました。

当院からも、伊藤院長の他、吉村内科部長を含む9名の医師が出席し、聴講いたしました。



中川先生(写真左)、成瀬先生(写真右)と



穴山先生と



## 伊藤院長が筑波大学大学院で講義を行いました

伊藤院長は2002年から筑波大学大学院外科学教室の非常勤講師を務めており、毎年、大学院で講義を行っております。

今年も、6月22日に「甲状腺疾患専門病院の診療」をテーマに、甲状腺疾患全般について、当院での最新の検査、診断方法を交えて講義を行いました。

会場には、医学生以外にも、甲状腺疾患の診療に携わっている医師が多数集まり、活発な質疑が行われました。そして、講義風景は録画され、Eラーニングに使用される予定です。

また、講演前に伊藤院長は同大学の国際統合睡眠医科学研究機構を見学しました。不眠症は、高齢化が進むとともに増加しております。同機構では、睡眠・覚醒のしくみを明らかにし、睡眠障害を解消すべく研究を行っております。



原尚人教授のグループと



柳沢正史機構長と

## 「ウルトラ図解 甲状腺の病気」発行のお知らせ

伊藤公一院長が監修しました「ウルトラ図解 甲状腺の病気」が株式会社法研から発行されました。

甲状腺疾患は日本に500万人もの患者がいると推定されており、決して珍しい病気ではありません。そして、適切な治療を受けていれば、そのほとんどをコントロールしていくことができます。長期にわたって治療が必要になることもあります。大切なのは病気に対する正しい知識と、ご自身で「治していこう」という意識を持って一緒に治療に取り組んでいただくことです。

本書が患者様、そしてご家族が甲状腺疾患への理解を深める一助となりましたら幸いです。



### 「ウルトラ図解 甲状腺の病気」

監修：伊藤公一

定価：1,620円(税込)

発行：法研

全国の書店のほか、当院売店でも販売しております。

## 講演会のお知らせ

第52回北里大学同窓会 公開講演会において、伊藤院長が「甲状腺の病気」をテーマに講演いたします。

甲状腺の病気は通常の健診や人間ドックの検査項目に入っておらず、体の不調があっても見落とされたり、他の病気と間違われる場合が多々あります。講演では、甲状腺の病気の発見方法から診断・治療方法まで、分かりやすくご紹介いたします。

お申込はインターネットからの事前申し込み、または当日会場でも受け付けておりますので、皆様ぜひご参加下さい。

日時 11月27日(日) 14:00～16:00

会場 北里大学白金キャンパス コンベンションホール  
(東京都港区白金5-9-1)

※事前申し込みは、<http://www.yakuyu-kai.com/>もしくは右のQRコードからお願いいたします。



お問い合わせ先：北里大学薬友会事務局

TEL&FAX 03-3448-8191 (平日9時～17時)

## 見学者のご紹介

### ■覚道先生と海外の先生方

5月28日～6月1日に、横浜で第19回国際細胞学会が開催され、学会に参加された海外の先生方が覚道健一先生のご案内で当院に見学にいっしょにしました。

覚道健一先生は、日本を代表する病理医で病理学・細胞学の関連学会役員を多数務められております。国際細胞学会理事長Dr.Vielh (France)や台湾細胞学会会長Dr.Laiをはじめとする海外の先生方が2日間にわたって細胞診の現場や細胞診断、病理診断などをご見学され、当院医師と活発な意見交換と質疑を行いました。



### ■みよの台薬局グループ

みよの台薬局グループは昭和26年4月に創業され、保険調剤業務に加えて、在宅訪問服薬指導や居宅介護支援事業など地域の医療・介護に貢献されています。

今回、新人研修の一環として当院に見学にいっしょに、甲状腺ホルモン薬や抗甲状腺ホルモン薬について、処方時の注意事項や留意点とともに、同じ薬剤師が病院でどのような役割、業務を行っているか、ご紹介いたしました。



### ■加藤レディスクリニック

加藤レディスクリニックは不妊治療の中でも体外受精を専門に行っているクリニックです。甲状腺ホルモンは児の成長・発達とともに、不妊・流産にも影響することが分かってきており、当院も協力して診療をおこなっております。

今回、当院の電子カルテを中心とする院内システム全体についてご見学いただくとともに、当院の診療についてご紹介いたしました。





このコーナーでは、当院の診療連携施設であるやましたクリニックの情報をご紹介してまいります。

医療法人福甲会 やました(甲状腺・副甲状腺)クリニック 理事長・院長 山下弘幸

やましたクリニックの山下です。

甲状腺に発生する悪性腫瘍の大半は分化癌で進行が緩やかで手術によって長期の予後が期待されますが、なかには再発を繰り返しながら最終的に亡くられる患者さんがいます。今回は甲状腺癌ではじめて保険適応になった分子標的薬について簡単に紹介させていただきます。まずは分子標的薬の保険収載にあたって、記憶に残っている患者さんについて記載します。

患者さんは関東在住の60代の男性で、他院で甲状腺乳頭癌の手術を受け再発を繰り返していたしました。こちらに来院時(XX年)、頸部にリンパ節再発を認めました。放射性ヨウ素治療の準備中(甲状腺ホルモン剤の休薬中)に急速に再発リンパ節が増大したため、両側頸部リンパ節転移の切除を行ないました。術前の検査で骨転移(頸椎)も指摘されたので、その病変にはノバリス照射(ピンポイントに照射できる放射線治療)を行ないました。その後、患者さんの強い希望があり、タイロゲン注射(この注射により甲状腺ホルモン剤の内服を中止しなくてよい)を用いた放射性ヨウ素治療も行ないました。その当時、日本ではタイロゲン注射が保険収載されていなかったため、韓国の医療機関に依頼しました。TSH抑制(分化癌の増殖抑制目的で甲状腺ホルモン剤をやや多めに投与する治療法です)だけでは腫瘍のコントロールができず、ノバリス照射に分子標的薬(ソラフェニブ: 自費診療クリニックで輸入薬を処方、保険がきかないので高額な支払いが必要)を併用した集約的治療を行ないました。しかし、最終的には多発脳転移などをき

たして原病死されました(xx+2年)。患者さんの生存への願望に加えて、経済的に恵まれたこともあり、上記の治療が可能であったと考えています。

甲状腺分化癌は一般的には予後良好ですが、外科切除不能で放射性ヨウ素治療の効果が期待できない患者さんもおられます。それらの患者さんへはTSH抑制下に経過観察するしか手段はありませんでしたが、2014年7月に分子標的薬のソラフェニブ、2015年にレンパチニブが保険収載され、治療の選択肢が増えました。患者さんにとってもわれわれ甲状腺疾患の治療を行っているものにとっても恩恵を受けます。タイロゲンや上記の分子標的薬が10年前に使用できていたら、前述の患者さんへ多大な経済的負担をかけなくてすんだと今になって思います。甲状腺癌のなかで治療成績のもっとも悪い未分化癌の患者さんへの効果も期待されています。但し、この薬の適応や特殊な副作用への対応がありますので、専門の医師に相談するようにしてください。



医療法人 福甲会  
やました(甲状腺・副甲状腺)クリニック  
〒812-0034 福岡市博多区下呉服町1-8  
<http://www.kojosen.com/index.html>  
TEL: 092-281-1300 FAX: 092-281-1301

## Voiceアンケートにご協力をお願いいたします

Voiceをお読みいただきまして、ありがとうございます。

この度、より良い誌面づくりのために、皆様のご意見をお伺いしたいと存じます。アンケート用紙をVoice今号に挟み込んで実施しておりますので、お手数をおかけいたしますが、ぜひご協力くださいますよう、お願いいたします。

また、アンケート実施期間は、9月末で終了予定ですが、期間終了後もお気づきの点がございましたら、1Fに設置してありま

す「ご意見箱」までお寄せくださいましたら幸いです。

今後も皆様の役に立つ広報誌づくりを目指してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



2016年9月  
伊藤病院 広報誌委員会

## 表参道寄り道スポット

### RITUEL par Christophe Vasseur

パリで大人気のパン屋さんを表参道で味わえるのをご存知でしょうか？

当院より246通り沿いにあるみずほ銀行を右に曲がり、2個目の角を曲がるとティファニーブルーの看板が見えてきます。そのお店は、パリ随一のパン職人クリストフ・ヴァスール氏が手掛ける日本初のヴィエノワズリー店「RITUEL par Christophe Vasseur」です。

ヴィエノワズリーとは、クロワッサンに代表される酵母発酵させた生地を焼き上げた、デニッシュ系の菓子パンのことです。RITUELは、数々の賞を受賞した世界的なパン屋「デュ・パン・エ・デジテ」のヴァスール氏が、その手腕を多に発揮して作ったパン屋さんで、パリ店と同じ本物の技術と石床式オープンを使い、20世紀初頭の伝統的な味わいを再現しています。また、ヴァスール氏はできる限りローカルの食材を使うことを追及し、自ら選んだ最高品質の国産有機素材を仕入れています。1番人気の「エスカルゴ ショコラ・ピスターシュ」(390円)は、しっとり感とピスタチオの香りが絶妙にマッチしているおすすめの一品です。開放的な店内は、気に入ったものを対面式で選んでオーダーする形式で、イートインスペースもあります。表参道に来たら立ち寄りたくなるお店です。

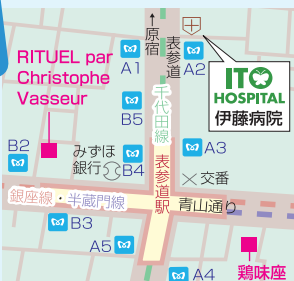


エスカルゴ ショコラ・ピスターシュ

#### お店の方から一言

パリ随一のパン職人クリストフ・ヴァスール氏が手掛ける「RITUEL」は、国産有機素材を主原料に使用し、フランスの伝統的な製法のもと、ほぼ手作業で作られています。とても味わいのある本場パリのヴィエノワズリーを当店で味わってみてください。

店名 RITUEL par Christophe Vasseur  
リチュエルパー・クリストフ・ヴァスール  
住所 港区北青山3-6-23 1F  
TEL 03-5778-9569  
営業時間 月～金 8:00-19:00  
土日祝 9:00-19:00  
アクセス 表参道駅B2出口より徒歩20秒



## 表参道ランチ&グルメ情報

### 青山 鶏味座 本店 ー究極の親子丼ー

青山通りから一本路地に入ると、銭湯の先に趣きのある佇まいのお店が見えてきます。

究極の親子丼が食べられるお店「鶏味座(とりみくら)」です。一步店内に入ると、和を感じさせる内装で大人の落ち着いた印象です。

親子丼といえば鶏の胸肉を出汁で煮ながら卵でとじたものをご飯に載せたおなじみの家庭料理で、諸説ありますが、1800年台後半頃からお店のメニューとして提供されるようになり、当時は卵を生で提供する習慣がなかったため、完熟状態でとじたものが提供されていたようです。

ご家庭では、玉ねぎや最後に三つ葉を添えるスタイルが定着しているようですが、今回ご紹介する鶏味座の親子丼は、元祖に近いシンプルなものに仕上がっています。

早速おすすめの「東京軍鶏の炭焼き親子丼」を注文すると、どんぶりで提供され、フタを開けると湯気とかつお出汁の香りが立ち上ります。軍鶏肉と絡まっているふわふわの卵の上に、黄身の濃い生卵も更にトッピングされています。

ご飯と絡めて一口いただくと、やや甘めの出汁、炭火の香り、卵の濃厚なまろやかさ、軍鶏の弾力がまとめて味わえ至福の一瞬です。気づいたら夢中でどんぶりひとつ食べ終えてしまいました。もう一杯食べたいと思うような飽きのこない味です。

親子丼以外にも種類豊富な串焼き、唐揚げなども提供しています。どれも究極と自称するだけの自信に見合った一品です。みなさんも一度召し上がってみてはいかがでしょうか！



#### おすすめメニュー



東京軍鶏の炭焼き親子丼  
1080円(税込)

#### お店の方から一言

都会にありながらも囲炉裏のお席もあり、雰囲気のあるお店です。最高級備長炭で焼き上げる「東京軍鶏の焼鳥」をはじめ、皮はパリッと揚げ、そして「究極の親子丼」。他にもおいしいお料理と、本格焼酎をはじめとした沢山のお酒をご用意しています。

店名 青山 鶏味座 本店  
住所 港区南青山3-12-4  
TEL 03-5770-5039  
営業時間 月～金 ランチ 11:30～16:00  
ディナー 18:00～22:30 (L.O.)  
土日祝 ランチ 11:30～16:00  
ディナー 17:00～21:30 (L.O.)  
定休日 なし  
アクセス 表参道駅A4出口より徒歩2分



このコーナーでは、伊藤病院周辺にある通称で親しまれている通り・ストリートについて、広報誌委員が散歩して見つけたものや、諸説ある由来をご紹介します。

## キラー通り

「キラー通り」と聞くと、薄暗い裏通りを連想するような、とてもインパクトある名称にぎょっとしてしまいますが、外苑西通り(環状4号)のうち、青山通りと交わる南青山3丁目交差点の前後約1Km、青山霊園横から仙寿院交差点までの区間のことを指す、青山周辺では有名な通りのひとつです。今回のさんぽ道では、この「キラー通り」周辺をご紹介します。名称からのイメージとは異なり、おしゃれなお店の立ち並ぶ広々とした明るい通りですので、安心して足をのびせてみて下さい。

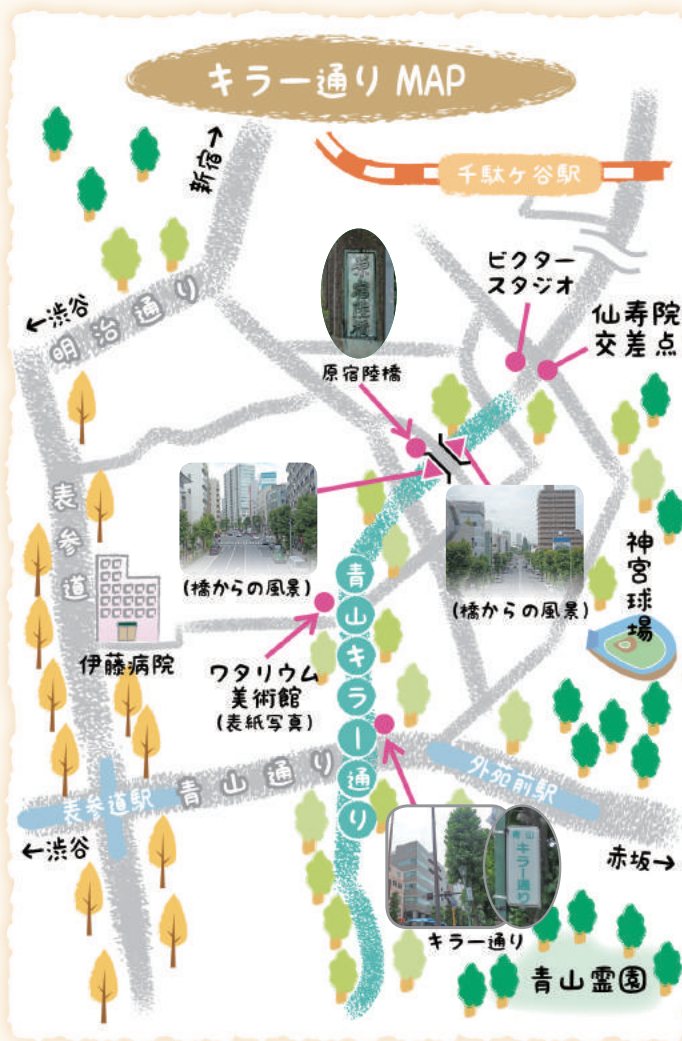
「キラー通り」は1964年に東京オリンピックサービス道路として、各国の選手団やメディア関係者が羽田空港や東京駅から国立競技場まで円滑に移動できるように開通しました。キラー通りの神宮前2丁目付近では、丘陵を削って左右に高台を残し、その谷底を道路にしている区間があります。この区間ではキラー通りによって作られた谷をまたぐ橋が必要になり、幅2mの「原宿陸橋」が設置されました。こちらはSMAPの「夜空ノムコウ」のPV(プロモーションビデオ)でも使われた、知る人ぞ知る陸橋のようです。

「キラー通り」の名称の由来について少し調べてみました。

- ①1970年代当時は、この通りに信号が少なかった為、スピードを出す車が多く、交通事故が多かったことが由来という説。
- ②作家の堺屋太一さんによる命名で、沿道にある青山霊園や激しい交通量、当時流行していたピンキーとキラーズ(1968年から1972年にかけて活動した、ソコ歌手を伴った日本のボサ・ノヴァバンド)などから連想されたものという説。
- ③コシノジュンコさんが、外苑西通りが青山墓地に面している為、キラー通りと名づけて、この通りに出店する際の案内状に記載したことから世間に広まったという説。などなど、諸

説あるようです。

また、キラー通りの北端である仙寿院交差点の脇には、ピクチャーエンタテインメントの青山スタジオがあります。サザンオールスターズはデビュー以来、レコーディングをこのスタジオで行っており、2005年に発売されたアルバムのタイトル「キラーストリート」では、ジャケットにキラー通りの風景イラストが描かれています。





腫瘍の概論(良性腫瘍と悪性腫瘍の診断など)

伊藤病院 外科 鈴木章史



難しそうなタイトルですが、甲状腺にできる“しこり”についてのお話です。“しこり”が見つかるきっかけ、診断に至るまで、どのような種類の“しこり”があるのかについてお伝え致します。

<見つかるきっかけ>

甲状腺は喉仏(のどぼとけ)の下にあるので、そこに“しこり”ができると、自分で触ることが可能になります。“しこり”により甲状腺全体が大きくなると、首が腫れているかなという症状がでることがあります。甲状腺の後ろには、反回神経という声帯を動かす神経が走行しているので、声がかすれたり、むせたりといった症状で気づくこともあります。自覚症状がない場合、家族・友人から「首が腫れている？」などと指摘されたり、最近では、動脈硬化をみる頸動脈エコー検査や肺ガン検診の胸部CT検査で、偶然に発見されることもあります。

海外に目を向けると、海のもの少ない内陸部高地(例:ネパールヒマラヤ、アンデス、ヨーロッパアルプス、中国の山岳地帯)では、慢性的にヨウ素が不足しており、そのために甲状腺が大きく腫大することがあります。日本は海に囲まれており、ヨウ素不足による甲状腺腫はほぼ皆無です。

<診断に至るまで>

上記のようなきっかけで当院に受診されたとき、問診や触診に加えて、採血検査とエコー検査を行います。採血検査は主に甲状腺機能を中心にチェックするため、エコー検査は今回のテーマである“しこり”がないかど

うかをみるために行います。

エコー検査はプローブという探触子を首にあてるだけで、甲状腺の大きさやしこりの有無、ある程度その性状までわかる検査です。痛みを伴う検査ではなく、高い精度で、しかも手軽に行うことができます。エコー検査の結果、必要に応じて、細い針で“しこり”の細胞をとる検査(細胞診検査)を行います。とれた細胞を顕微鏡で観察し、その“しこり”がどのようなものなのかを診断します。

<“しこり”の種類>

甲状腺の“しこり”を少し学問的に表現すると「甲状腺腫瘍(しゅよう)」ということになります。どのような“しこり”なのかを最終的に診断するためには、手術(甲状腺を含めて“しこり”を切除)して、顕微鏡による診断(=病理診断)が必要となります。

“しこり”の種類は、以下のように大きく5つに分けられます。(甲状腺癌取扱い規約に準拠)

1. 良性腫瘍
2. 悪性腫瘍
3. その他の腫瘍
4. 分類不能腫瘍
5. 腫瘍様病変

主なものとして、良性腫瘍は濾胞腺腫(ろほうせんしゅ)、悪性腫瘍は乳頭癌、濾胞癌(ろほうがん)、低分化癌、未分化癌、髄様癌(ずいようがん)、リンパ腫、腫瘍様病変(しゅようようびょうへん)には腺腫様甲状腺腫(せんしゅようこうじょうせんしゅ)、嚢胞(のうほう)など

が含まれます。

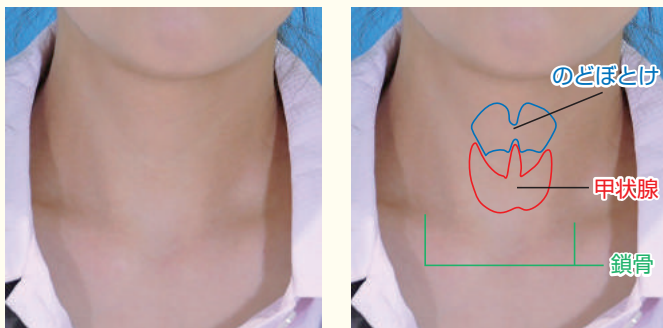
エコー検査による“しこり”の発見率は報告により様々ですが、日本からの報告では、男性約2割弱、女性約3割弱といわれています。種類としては、腺腫様甲状腺腫や嚢胞などの腫瘍様病変の頻度が高く、悪性腫瘍は1%弱でした。

悪性腫瘍(いわゆる“癌”)ですが、ヨウ素充足地域である日本では、9割が乳頭癌で、約5%が濾胞癌です。それぞれの“しこり”の詳細は、次の第12回よりご紹介してまいります。

なお、欧米に比べ日本には少ないですが、甲状腺ホルモンを産生する“しこり”があります。放射性物質を用いたシンチグラムという検査で診断しますが、このような機能性結節は、通常良性です。

### <最後に>

ときどき首に注目して、喉仏の下に“しこり”がないかをチェックしてみてください。



※男性の甲状腺の位置は、女性よりも少し下になります。

## 甲状腺の良性腫瘍

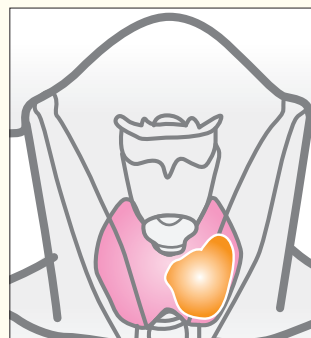
伊藤病院 外科 ヘイムス規予美



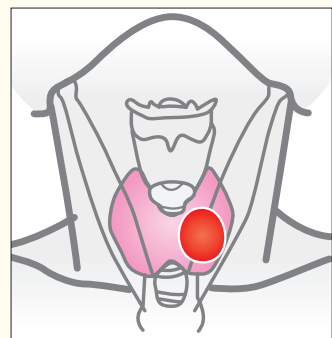
### 《はじめに》

甲状腺が大きくなった状態を一般に甲状腺腫と呼びます。甲状腺がバセドウ病や橋本病などが原因で全体的に大きくなる場合を「びまん性甲状腺腫」、しこりができ大きくなる場合を「結節性甲状腺腫」といいます。結節性甲状腺腫の中には、良性腫瘍と悪性腫瘍が含まれますが、今回は良性腫瘍について説明いたします。

良性腫瘍には、濾胞腺腫、腺腫様甲状腺腫と甲状腺のう胞があります。濾胞腺腫が真の腫瘍であるのに対し、腺腫様甲状腺腫は甲状腺の細胞が増殖(過形成といいます)して、しこり状に発達しているものです。しこりが1個もしくはごく少数の場合は、腺腫様結節と呼ぶこともあります。腺腫様甲状腺腫あるいは腺腫様結節の方が、濾胞腺腫よりもよく遭遇します。



腺腫様甲状腺腫



腺腫

甲状腺のう胞は、腺腫様甲状腺腫や濾胞腺腫の内部で変性や出血が起きて水風船の様に膨らんでくる状態です。エコー検査の画像では黒く見えます。

### 《診断》

問診・視診・触診、採血検査やエコー検査を用いて総合的に診断します。エコー検査で良性の可能性が高い腫瘍と思われた場合でも、ある程度の大きさがあれば細胞診検査を受けていただきます。細胞診検査は針から採取できた細胞で診断をしているので、確定診断には至りません。良性の結果でも、「良性の可能性が高いしこりですよ」という情報にとどまるため、その後も注意深い経過観察が必要となります。経過観察の過程で増大傾向が見られたり、エコー画像が悪性の所見を帯びてきたりする場合には、再度細胞診検査を行うこともあります。

結節性甲状腺腫の多くはゆっくりと大きくなりますが、腫瘍がある程度大きくなると、圧迫感や食べ物を飲み込んだときの違和感などの症状がでてきたり、首が腫れて見た目が気になることもあります(整容性)。こういった症状が出てくる場合は、良性のしこりでも手術適応となります。しかし、良性甲状腺腫の治療の適応は、腫瘍径、自覚症状、年齢、基礎疾患の有無、各個人の置かれている社会状況などを十分考慮して、決めてまいります。

### 《治療法》

良性結節性甲状腺腫に対する治療として①手術(当院

では手術前後で約1週間の入院となります)、②経皮的エタノール注入療法(PEIT)、③甲状腺ホルモン薬内服によるTSH抑制療法などがあります。

甲状腺腫が大きくなり、鎖骨の内側(縦隔内)に甲状腺腫がもぐりこむように下垂するようなときは、手術で切除することが必要になります。ときには、胸のまんなかにある胸骨を切つての手術となる可能性もあります。

甲状腺のう胞で、吸引しても液体が溜まってくるときはPEITという治療法もあります。

TSH抑制療法は、甲状腺ホルモン薬を内服して体内の甲状腺ホルモン濃度を意図的に上げることが狙いとなります。そうすることで甲状腺刺激ホルモン(TSH)の分泌が抑えられ、その結果甲状腺腫はTSHによる刺激で増大しない可能性があるからです。しかし、この治療によりしこりが消えて無くなるわけではありません。

### 《最後に》

「良性の腫瘍が悪性になることはありますか」という質問を、よく患者様からいただきます。基本的に良性の腫瘍が悪性になることはない、と思っていただいて構いません。ただし、手術をしてそのしこりを取ってこないことには確定診断は得られないのです。私たちは外来で検査、診察を定期的にさせていただくことで、経過観察中、悪性を疑う変化が見られた場合速やかに対応させていただけるよう、甲状腺を病む方々のために日々の診療に励んでおります。



## 12周年を迎えて

大須診療所 事務長 高田博史

2004年6月の開院以来、大須診療所も12周年を迎えることができました。開院当時は万松寺通りにある大須301ビルの医療モールにて診療を行っていましたが、2011年7月に現在の診療所へ新築移転しました。外来数も2015年度には年間27,000人となり、1日当たり100人近くの患者様にご来院頂いております。

また、地域の医療機関との強固な信頼関係も構築でき、下記の記事でもご紹介しておりますが、多数の方々が見学いらっしやるとともに、地元の先生方にも診療に当たっていただいております。

去る6月には、職員とともに開設12周年祝賀会を開催しましたが、多くの来賓の先生方がお集まりくださり、盛会のうちに終えることが出来ました。

今後も、日々精進し皆様方へ全力を尽くしていく所存でございます。

## 見学者のご紹介

大須診療所 事務長 高田博史

上記のとおり、大須診療所にも各方面から見学・研修のご依頼をいただくようになっております。

名古屋第一赤十字病院は、名古屋駅から西にある90年以上の歴史をもつ施設で、以前より多くの患者様をご紹介頂いております。今回、内分泌内科の先生方と臨床検査技師の方々が、当診療所での専門診療や、細胞診の手技、エコー検査の研修のため、4月から数回にわたり交代で見学に来られました。研修後には、検査手技から診断まで幅広く学ぶことが出来たとお礼のお手紙もいただきました。

また、不妊でお悩みの方には、多くの実績をもつ浅田レディースクリニックと連携して診療にあたっております。3月には、同クリニックの小野史子先生が見学いらっしやいました。

甲状腺を病む方々のために、今後も他の医療機関との連携を強化してまいります。



名古屋第一赤十字病院の柳沼裕史先生と二坂好美臨床検査技師と

伊藤病院1Fに当診療所への直通電話を設置しております。  
ご購入などございましたら、お気軽にお電話ください。

## 大須診療所

住所：愛知県名古屋市中区大須4-14-59

電話：052-252-7305 FAX：052-252-7308 HP：http://osu-shinryoujyo.jp/

## 甲状腺機能と肥満について

伊藤病院 臨床栄養室主任 高橋優香

当院には、くびの腫れだけでなく、食欲がないのに太ったり、逆に急に体重が減ったりという症状をきっかけに来院される方も少なくありません。

甲状腺は、新陳代謝を活発にする甲状腺ホルモンを作っていますが、新陳代謝は食事からのエネルギーをもとにしているため、病気によって甲状腺ホルモン量が増えれば、体内でのエネルギー消費量も変化するため、このような症状があらわれるのです。

「摂取エネルギー＝消費エネルギー」の場合は体重の増減は見られませんが、「摂取エネルギー＞消費エネルギー」が続くと中性脂肪および体重が増加し、「摂取エネルギー＜消費エネルギー」が続けば体重は減少します。（急激な減少の場合は、中性脂肪だけでなく、筋肉や骨など必要な組織の減少もみられます。）

橋本病の甲状腺機能低下症の方は（約3割※1）、甲状腺ホルモンの不足による代謝の低下や脱力感による活動量低下のために、摂取エネルギーが消費エネルギーを上回り、体重が増加しやすくなります。

また橋本病でも、甲状腺機能が正常な方で体重が増加する場合は、「摂取エネルギー＞消費エネルギー」が考えられ、食習慣や運動の見直しが大切です。

逆に、バセドウ病などの甲状腺機能亢進症の方は、過剰な甲状腺ホルモンによって消費エネルギーは増加し、体重減少することが多いですが、一緒に食欲も増加するため、摂取量が消費量を上回ってしまう場合は、体重が増加することもあります。また、手術・アイソトープ・抗甲状腺薬などの治療によって過剰な甲状腺ホルモンが抑えられてきても、治療前の食事を継続してしまうと摂取量が消費量を上回り、肥満になることもあります。

中性脂肪と体重の増加が長期に続いてしまうと、糖尿病や脂質異常症の原因となりますので、食事内容や食量を見直し、肥満の予防・解消をすることが大切です。

もちろん、エネルギー消費には運動も欠かせませんが、甲状腺ホルモンが不安定な状態では、心臓をはじめ体への負担が大きいため、まず医師にご相談ください。

※1「甲状腺の病気の治し方」伊藤公一監修

# カロリー控えめ **おいしいレシピ**

肥満とは、身体に過剰な脂肪が蓄積した状態です。

肥満解消の目的は美容上のためばかりではなく、メタボリック症候群を予防することで生活習慣病の予防にもつながります。しかしながら、短期間で極端に食事量を減らすと、筋肉や水分のみが減少し、肝心な脂肪は残ってしまいます。正しい食事量を継続し、体脂肪を減らしていくことが大切です。

減量ペースとしては、最大でも1ヶ月で体重の5%以内(もしくは-4kg以内の少ないほう)を目安とし、月平均-2kg程度であれば無理の無い減量といえます。体脂肪を1kg減量させるには、1ヶ月に7200kcal分、2kgで14400kcal分の食事量の減量が必要です。仮に、1ヶ月-2kg目標とした場合、1日480kcal分の食事の減量が必要になります。

## 大根飯(作りやすい分量：3人前)

材料	分量
御飯	1合
大根(根)	30g
塩	0.2g
鶏もも肉	20g
油揚げ	10g
しょうゆ	小さじ1
酒	小さじ1
塩	2～3g程度
大根(葉)	適量

### 【作り方】

- ①大根は1cm弱の角切りにする。
- ②小さめの鍋で大根を塩で下ゆでする。(あくを取る)
- ③鶏肉は小さめの一口大、油揚げは細切りにする。
- ④炊飯器に、といた米・大根・鶏肉・油揚げを加え、しょうゆ・酒・塩を加える。
- ⑤炊飯器の目盛りどおりに加水し、炊飯する。
- ⑥大根の葉を塩茹で(材料外)し、こまかく刻む。
- ⑦椀に盛った⑤に刻んだ大根の葉を飾る。

## カレイのホイル焼き(1人前)

材料	分量
カレイ(むき)	1切
下味：	
塩・こしょう	適量
まいたけ	10g
たまねぎ	10g
いんげん	20g
※お好みの野菜を使用してください	
ぼん酢	小さじ1～1.5
レモン	1カット

### 【作り方】

- ①カレイは両面に塩・胡椒する。
- ②きのこ・野菜は食べやすい大きさに切る。
- ③アルミホイルにカレイ・野菜を入れ包む。
- ④熱したフライパンに③を入れ、コップ1杯程度の水(200ml程度)を注ぎ、強火で沸騰させる。
- ⑤蓋を閉め、弱火で10分蒸し焼きにする。(蒸し器を使用しても良い)
- ⑥皿にアルミホイルごと乗せ、食べるタイミングで開ける。(熱いので火傷に気をつけてください)
- ⑦ぼん酢とお好みでレモンを絞る。

## ! 食事療法のポイントは

- ①御飯の量を少なめにする。  
(お茶碗を小さめにする事で見た目の少なさを軽減できます。)
- ②揚げ料理は蒸し・焼きにし調理油の使用量を減らす。  
(肉・魚を食べないと油脂不足になるため、食品から摂れる油は減らさず調理で使用する油を減らしましょう。)
- ③食物繊維をたくさんとってカサを増す。



582 kcal

【変更前】  
大根飯  
お吸い物  
カレイの竜田揚げ  
ぜんまいの炒め煮  
あんずゼリー



354 kcal

【変更後】  
大根飯(2/3量)  
お吸い物(1/2量)  
カレイのホイル焼き  
ぜんまいの炒め煮  
オレンジ

## ◎今日の献立のポイント

- \* 御飯に大根をまぜ、カサを増すことでボリュームアップしました。
- \* 揚げ魚は油が多いので、野菜と一緒に蒸すことで野菜も多く摂れます。ぼん酢でさっぱりお召し上がりください。
- \* デザートは砂糖を使用したゼリーの代わりに生の果物へ変更しました。



みなさんはこの時期に、くしゃみ・鼻水がでて「風邪かな？」と  
思い風邪薬を飲んでみても治らないというご経験がありませんか？こ  
の季節のくしゃみ・鼻水・目の痒みなどの症状は、秋の花粉症か  
もしれません。

アレルギーとは、アレルゲンと呼ばれる通常は無害な物質に対  
する体内での過剰な反応を生じさせる免疫系の機能不全のことを  
いいます。アレルギー性鼻炎・花粉症は、アレルギーが原因で発  
作性のくしゃみ、鼻汁、鼻づまり、目のかゆみなどの特徴的な症  
状を引き起こす疾患です。

花粉症といえば春のスギ・ヒノキの花粉症が有名ですが、秋に  
も花粉症があることはまだあまり知られていないようです。秋の  
花粉症の原因(アレルゲン)となる主なものは、キク科のヨモギや  
ブタクサです。ブタクサ、ヨモギの主な成育場所は道路わきや公  
園、河川敷などで、どこにでも自生しているありふれた植物です。  
全国に分布していますので、どの地域の方でもアレルゲンに触れ  
る機会があります。秋にもう一つ忘れてはいけないアレルゲンに  
「昆虫」があります。昆虫は、屋内に常在するものも多く、虫体の  
死骸や糞がアレルギーの原因となるため、生活環境で触れる機会  
の多いアレルゲンなのです。秋は、ガヤユスリカ、ゴキブリなど  
の昆虫アレルギーがもっとも多くなる季節です。死骸が粉状に  
なったものを吸入することにより、アレルギー性鼻炎が引き起こ  
されることがあります。これらの昆虫アレルギーは一般にはあま  
り知られていませんが、重要なアレルゲンです。

花粉症の検査については、まずその症状がアレルギー性である  
かどうかの検査をし、アレルギー性と判断されれば、原因アレル  
ゲンを調べるための検査を行います。具体的には前者には問診、  
鼻鏡検査、副鼻腔X線検査、血液・鼻汁好酸球検査、血清総IgE定  
量検査があり、後者には皮膚テスト、血清特異的IgE抗体検査、誘  
発検査があります。詳しくはお近くの内科、耳鼻科、皮膚科など  
でご相談下さい。

最後に花粉症と診断された場合の治療についてですが、兎にも  
角にも、アレルゲンの除去と回避が大事です。後述する、薬物療法、  
減感作療法などでも適切なアレルゲンの除去と回避を行わないと  
期待する効果が得られません。具体的には、マスク・眼鏡の着用、  
洗濯物の外干しを避ける、室内の掃除などです。薬物療法につい  
ては、基本となるのは抗ヒスタミン薬を中心とした内服薬に、症

状に応じて点眼薬、点鼻薬を併用して行います。注意が必要な  
のは、最近の抗ヒスタミン薬は以前使われていたものよりも眠気、  
口渇などの副作用が軽減されてはいるものの、人によってはその  
作用が強くなることもあることです。車の運転などを行う方は、  
医師とよく相談して治療を行う必要があります。

その他に減感作療法という、花粉症の自然経過を改善し根本治  
療が期待できる治療法があります。しかし副反応に注意しながら  
の長期間の治療になるので、十分な知識を持つ専門医が行う必要  
があります。

花粉症は、睡眠、学習などの生活の質への影響も大きく、他の  
疾患と比較し労働生産性の低下も報告されています。何か気にな  
る症状があれば一度お近くの医療機関でご相談してみたいかか  
でしょうか。



ヨモギの花



ブタクサの花



## 中学生・高校生インターンシップ受け入れました

伊藤病院 看護部病棟 岩崎倫子 吉田美和子 小美濃希 鈴木さやか  
7月21日に都内の中学3年生、7月26日～27日に都立稔ヶ丘高等学校2年生、計3名のインターンシップ(職業体験)を受け入れました。

体験の中で血圧や脈拍などを学生同士で測定してみたり、実際の患者様の足浴体験をしたりと、看護業務の体験をしてもらいました。

体験終了後の学生の意見では、「将来医療の職業に絶対につきたいということをはっきり決めることが出来ました。」とあり、看護師を含めた医療職に興味・関心を高めてもらうことができたと感じました。

今回は、多職種との連携という視点にも着目し、院内の様々な部署を見学しました。多職種の見学を取り入れることで、職業選択の幅が広がることも目的としています。

今後も積極的にインターンシップを受け入れ、喜びや学びを通し、学生の将来につなげる手助けをしていきたいと思えます。



ナースステーションで実習生(左2名と)

## めざせ前人未到の四連覇！ 吉田沙保里選手壮行会に行ってきました

伊藤病院 総務室 西村憲

リオデジャネイロ五輪の日本選手団主将を務める、レスリング女子53キロ級代表 吉田沙保里選手の壮行会が7月2日に都内で開催され、壮行会の発起人を務める伊藤院長とともに、吉田選手を激励してまいりました。

吉田選手は、2004年のアテネ、2008年北京、2012年ロンドンのオリンピック3連覇、また他の世界選手権も加えると世界選手権16連覇など、多くの記録を更新中です。

この記事はまだリオ五輪開催前に作成していますが、皆さんにお読みいただいている頃にはよい結果が出ていることを祈りつつ、オリンピック期間中は精一杯の声援を送ります。がんばれ吉田沙保里選手！！



吉田沙保里選手と



全日本女子レスリング  
ヘッドコーチ栄和人氏と

## 2016年11月の外来診療休診について

毎年、春と秋には甲状腺疾患に関連する学術集会が開催されており、これらの学術集会で知識の吸収や当院での研究成果を発表することは、専門病院としての責務と考え、多数の医師および職員が参加し、その成果を日々の診療に役立てております。

特に、2016年11月に開催される日本甲状腺学会学術集会には、多数の医師が不在となりますので、誠に申し訳ございませんが、期間中は外来診療を休診とさせていただきますことといたしました。

また、休診前後の診療日は外来が通常より混雑することもござ

いますので、早めの日程でのご来院をご検討くださいましたら幸いです。

患者様にはご不便をお掛けいたしますが、何卒ご了承くださいますよう、お願い申し上げます。

**休診日 2016年11月4日(金)～5日(土)**

※11月3日(木)は「文化の日」のため休診です。

2016年9月 伊藤病院

## キラー通り

今号の表紙は、キラー通りにあるランドマークの1つ、ワタリウム美術館です。

右の写真は青山通りとキラー通りの交差点で、現在工事中となっている部分には、2014年3月30日に38年の歴史に幕を下ろした青山ベルコモンズがありました。黒川紀章設計事務所による設計のベルコモンズは、この近辺におけるランドマークとなっていました。現在は少し寂しい印象を受けますが、跡地にはオフィスビルができる予定のようです。今号の「伊藤病院周辺さんぽ」では、このベルコモンズ横の通り、キラー通りをご紹介します。ぜひご覧になってみてください。（竹本）



## 編集後記

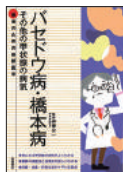
秋風が心地よい時節になりました。Voice秋号は楽しんでいただけましたでしょうか？

私が広報誌委員になってから早いもので、3年が過ぎました。毎日、表参道に通っておりますが、いまだにVoiceの取材の度に新しい発見があり、青山・表参道のめざましい変化を実感しております。

これからも病院近辺の情報や病気の記事など、Voiceを通じて皆様に役立つ情報をお届けできれば幸いです。（徳井）

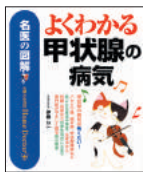
## 甲状腺疾患書籍のご案内

★いずれの書籍も伊藤病院1F売店で販売しております。ぜひ、ご活用ください。



「患者のための最新医学  
バセドウ病・橋本病・  
その他の甲状腺の病気」

監修：伊藤公一  
定価：1,300円(税込)  
発行：高橋書店



「名医の図解  
よくわかる甲状腺  
の病気」

著者：伊藤公一  
定価：1,400円(税込)  
発行：主婦と生活社



新刊

「ウルトラ図解  
甲状腺の病気」

監修：伊藤公一  
定価：1,620円(税込)  
発行：法研



「甲状腺の  
病気の治し方」

監修：伊藤公一  
定価：1,300円(税込)  
発行：講談社



「甲状腺の病気の  
最新治療」

監修：伊藤公一  
定価：1,510円(税込)  
発行：主婦の友社



「図解 甲状腺の病気が  
よくわかる  
最新治療と正しい知識」

監修：伊藤公一・高見博  
定価：1,510円(税込)  
発行：日東書院

発行 2016年9月1日発行 第55号 伊藤病院広報誌委員会

**ITO**  
**HOSPITAL**  
伊藤病院

〒150-8308 東京都渋谷区神宮前4-3-6

TEL : 03-3402-7411

FAX : 03-3402-7415

URL : <http://ito-hospital.jp>